

第14回デンパークフォトコンテスト 夏の部 審査結果

第14回デンパークフォトコンテスト[夏の部]にたくさんのご応募をいただき誠にありがとうございました。今回もデンパークの花や自然の魅力、人々が楽しむ表情・姿を写した力作が多数集まりました。

応募総数 75 点 (45 人) の中から、見事入選された作品 8 点を発表します。
なお、四季ごとに募集を行い、各期ごとに入選した作品計 32 点から、より優秀な作品 8 点を選定いたします。

夏の部 入選 (8 名) ※敬称略・順不同



『ガオーツ』 作者: 杉浦小夜子 (安城市)

【作者コメント】
撮影場所を工夫したところ、恐竜が飛び出したように見えた。
正面ゲート周辺 / 7月17日撮影

【審査員コメント】
・恐竜を草木の間から撮影した大胆な構図です。
・前ボケを使い、一段と迫力を高めています。



『森のタペストリー』 作者: 奥村和夫 (安城市)

【作者コメント】
蜘蛛の巣に雨の雫がついて、不思議の森を背景に輝いていました。
水生植物の池 / 7月15日撮影

【審査員コメント】
・水滴のついた蜘蛛の巣をよく見つけられました。
・背景に花を入れ、ぼかしたところが良かったと思います。



『ここは何処かな?』 作者: 倉内幸博 (知立市)

【作者コメント】
小さなカメ、まだ周りがわかっていない様子。
ちょっとユーモラスを感じました。
水生植物の池 / 7月下旬日撮影

【審査員コメント】
小さな亀がハスに乗り首を伸ばしているところをピント・構図ともよくとらえています。



『気持ちよい水遊び』 作者: 的場初男 (安城市)

【作者コメント】
水の形がおもしろい事と、子ども達が水の冷たさに気持ちよく遊んでいる姿
正面ステージ前 / 8月3日撮影

【審査員コメント】
2人の子供が水遊びをしている瞬間をタイミングよくとらえられています。



『雨でもへっつやら!!』 作者: 吉村雪野 (安城市)

【作者コメント】
雨でもお気に入りのレインコートを着て駆け回る息子
メタセコイア並木 / 7月15日撮影

【審査員コメント】
雨の並木通りを楽しそうに走ってくるのをタイミングよく撮られています。
並木のポケ具合もよい。



『花園の彩り』 作者: 岩瀬かおり (安城市)

【作者コメント】
シャボン玉に映る偶然の景色をとらえるのに苦労しました。
デンパーク館前 / 7月28日撮影

【審査員コメント】
・シャボン玉の七色が良く出ていて、花の配置も良い。
・アートの写真を作り上げています。



『猛暑日の特等席』 作者: 薄井唱子 (京都市)

【作者コメント】
汗だくで遊びまわり、ふと見つけたハンモック。ゆられるとその気持ちよさにうっとり。
クラブハウス前 / 8月10日撮影

【審査員コメント】
・木陰のハンモックに横たわり、暑さを避け一息ついている表情がとても印象的です。
・サンダルの色、置いた位置がまた良い。



『カマキチ君! こっち向いて!』 作者: 千葉一浩 (岡崎市)

【作者コメント】
ハスの葉っぱいに包まれた美しい緑色の世界をカマキリの視点で見たい。
「水生植物の池」 / 7月14日撮影

【審査員コメント】
・群生するハスの中、カマキリがつぼみに止まっている場面をうまく撮られています。

【審査員講評】
・同じものでも、それぞれが違った目線ととらえているのがとても良かったです。
・印刷で損をしている作品も多いです。

「第14回フォトコンテスト」募集期間

☆秋の部

対象期間: 2019年9月14日～11月17日の間に撮影したもの
応募締切: 2019年12月2日(月) 必着

☆冬の部

対象期間: 2019年11月23日～2020年1月24日の間に撮影したもの
応募締切: 2020年2月10日(月) 必着